

●注意事項

- 設定を行う場合は、必ずネットワーク管理者様の了解を得て行って下さい。
 了解を得ずに作業を行い、ウィルス感染、情報漏洩が発生した場合に責任問題が発生する可能 性もありますので充分にご注意下さい。
- 2. この手順書は、必ずネットワーク接続でき、積算ソフトが動作するということを保証するもの ではありません。お客様の環境により、接続できない場合もあります。
- 3. この手順書は「ウイルスバスター2010」の体験版を元に作成しています。ソフトのバージョ ンアップにより、手順が変更になる可能性があります。
- 4. この手順書は、一般的に使用する操作の内容を説明しておりますが、あくまで他社ソフトの操作になりますので、詳しい操作内容はサポートセンターではお答えできないこともあります。 詳細内容については、「ウイルスバスター2010」のヘルプを参照していただくか、トレンドマイクロ社のサポートセンターへ直接お問い合わせ下さい。

■セキュリティレベルを下げる

- ※ この設定は BeingCabinet がインストールされている PC で行って下さい。
- Windowsの[スタート] [プログラム] [ウイルスバスター2010] [ウイルスバスタ
 2010 を起動] をクリックします。



②「パーソナルファイアウォール」をクリック します。

	19- 2010	□ = ×
マイコンピュータホー	ムネットワーク管理	? ヘルブとお問い合わせ先
1 現在の状況	▲ パーソナルファイアウォール(₽) ネットワークからの不正アクセフや対称なからつ	✓有効
	現在のブロファイル:家庭内ネットワーク2 セキュリティレベル:低 ② 設定	2
	▽ ネットワーク接続状況 (緊急ロック)(№)	正常 (接続されています)
回 有害サイト/ 迷惑メール対策		
ジ 契約更新/その他		
その他のツール		

③パーソナルファイアウォールの状態が表示 されます。「設定」をクリックします。

▲ パーソナルファイアウォール(P)				
ネットワークからの不过 現在のプロファイル: セキュリティレベル:	Eアクセスや攻撃からコンビュ 家庭内ネットワーク2 低			
◎ 設定				
▼ ネットワーク接続状	況 (緊急ロック)(<u>N</u>)			

パーソナルファイアウォール x ④「パーソナルファイアウォールを有効にする」 にチェックを付け、セキュリティレベルを ✓ パーソナルファイアウォールを有効にする(<u>A</u>) コンビュータ外部からの不正侵入や、コンピュータ内部からのデータ流出などを防止します。設定情報は「プロ ファイル」として保存されます。 「低」及び「最小限」に設定して「OK」を クリックします。 現在のプロファイル: 📅 家庭内ネットワーク2 初期設定に戻す(D) プロファイルの変更(P)... セキュリティレベル - ネットワークウイルスの攻撃をブロック 畜 例外設定されていない場合は常に警告を表示 中 送信 飯 ~2018。 例外設定されていない場合は常に許可 ※信頼するプログラムのリストに安全なプログラムとして登録されている場合 は、送受信とも警告を表示しない (情報がない場合は、受信のみ警告を表示) 最小限 低:許可/拒否を確認するポップアップメッセ ージが表示されます。 詳細設定(5) 最小限:個別に拒否したものを除き、すべての ネットワーク接続環境の変更を自動的に認識する(W) 受信アクセス/送信アクセスを許可し ▼ ネットワーク攻撃検出システムを有効にする(E) ます。 この画面の説明(H) キャンセル(C) <u>o</u>K

以上で設定は終了です。

この状態で BeingCabinet がインストールされている PC に GaiaRX から接続ができるか 確認して下さい。

「特定のポート、特定のコンピュータに対して設定を行いたい場合は

 当特定のポートを開放する
 に進んで下さい。

■特定のポートを開放する

※ この設定は BeingCabinet がインストールされている PC で行って下さい。



②「パーソナルファイアウォール」をクリック します。



③パーソナルファイアウォールの状態が表示 されます。「設定」をクリックします。

▲ パーソナルファイス	アウォール(만)			
ネットワークからの不 現在のプロファイル: セキュリティレベル:	正アクセスや攻撃からコンピュ 家庭内ネットワーク2 低			
◎ 設定				
▼ ネットワーク接続状況 (緊急ロック)(N)				

④「パーソナルファイアウォールを有効にする」
 にチェックを付け、セキュリティレベルの
 「詳細設定」をクリックします。



 ④「例外ルール (プログラム)」タブを開き、 「GaiaRX・・・」とついた行の「処理」列に 「拒否」となっている項目がないか 確認してください

「拒否」となっている場合はその行を 選択して「編集」をクリックします。

ブロファイルの詳細設定				×	
ネットワーク情報 🛛 🕅	外ルール (プログラム)	例外ルール (プロトコル	の プロキシ		
データの送受信の許否を	プログラムごとに設定す	できます。プログラムが	利用可能なブロトコルを制	限することも	
できます。					
追加(A) 編集(E) 削除(R)					
状況 対象			処理		
GaiaRX Ultimate			拒否		
Internet Explore	r		許可		
🗹 Windowsエクス	ブローラ		許可		
Outlook Express	3		許可		
🗹 🛛 Windows Mess	enger		カスタム		
🛛 トレンドマイクロ	プロキシモジュール		許可		
MHTTPストリーミン	ング UPnP		カスタム		
		1111			
⑦この画面の説明(H)			<u></u> K =	キャンセル(<u>C</u>)	
	-				

⑤「例外ルール」の設定画面が表示されます。
「処理」が「拒否」になっている行を選択して「編集」をクリックします。

例外ルーノ	レ ロキーソナルファイ	アウォールブログラム)	の追加または編集		x
説明(<u>D</u>):	GaiaRX Ultimate				
対象:	 指定のブログラ C:¥PROGRAM F 	/ _A (<u>P</u>): ILES¥Being¥GAIARXOLIEN	IT¥GaiaRX.e 参昭(日)		
	○ システムプログ	ラム(G)			
設定:	○ 簡易設定(S)	⊙ 詳細設定♡			
追加(A)	編集(E) 削除(R			
状況 プ	向	処理	ブロトコル	ボート/種類	
2 5	2fa	拒否	ТСР	該当なし	
				1	~
					-
<		111		>	
: ୧୦୮୦ ଅ	画面の説明(日)			<u>O</u> K キャンセル) (C)

⑥「処理」の「許可」をクリックして「OK」をクリックしてください。

例外ルール いう	ーソナルファイアウォールネットワーク)の追加または編集	x
説明(<u>D</u>):	GaiaRX Ultimate	
方向:	● 受信(\$P) ○ 送信(@) ○ 送受信(@)	
処理:	 ● 許可① ● 拒否(K) ● 警告(W) 	
プロトコル(<u>P</u>):	TOP	
ポート:	 ● すべてのポート⑤) ○ 指定のポート⑥ 	
タイプ(<u>1</u>):	すべてのIPアドレス	
 ?この画面の 	説明(出)K++ン	ノセル(C)

⑥「例外ルール (プロトコル)」タブを開き、 「追加」をクリックします。

プロファイ	(ルの詳細設定						x
ネット	ワーク情報 例外ルール	(プログラム)	例外ルール C	7 <u>05</u> 10) 703	¢2		
パーソナ ている類 るには、	トルファイアウォールは、7 81 のあるブロトコルを拒否 次のリストを使用します。 「加除(()」	?クティブな? うすることで、 ₽)	すべてのネットワ・ コンピュータとの	ークブロトコルを監 通信を制御します。	現し、スパイウ 。この機能を力	ェアが Iスタマ	使用し イズす
状況	説明	方向	処理	₽アドレスの	ブロトコル	^	
	メール送信 (SMTP)	送信	許可	IPv4/v6	TCP	=	
	メール受信 (POP3)	送信	許可	IPv4/v6	TCP		
	Webサービス (HTTP)	送信	許可	IPv4/v6	TCP		
	Secure Webサービス (.送信	許可	IPv4/v6	TCP		~
	ファイル転送プロトコ	送信	許可	IPv4/v6	TCP		
	Telnet	送信	許可	IPv4/v6	TCP		~
	SSH	送信	許可	IPv4/v6	TCP		
	DNS	送信	許可	IPv4/v6	TCP/UDP		
	Network News Transfe.	送信	許可	IPv4/v6	TCP		
	AOL接続 (送信)	送信	許可	IPv4/v6	TCP	~	
<		1111			>		
<u>ි</u> この	画面の説明(日)				<u>0</u> K	++)	ノセル(C)

⑥各ルールの設定を行います。

≪GaiaRX の受信方向の設定≫

例外ルールの名前: GaiaRX 受信
方向: 受信
アクセス処理: 許可
プロトコル: TCP
ポート: 指定のポート (80,8008,8080)
IP 設定: すべての IP アドレス

例外ルール りや	- ソナルファイアウォールネットワーク)の追加または編集 X
説明(<u>D</u>):	GaiaRX受信
方向:	 ● 受信(0) ○ 送信(0)
処理:	④ 許可心 ○ 拒否心 ○ 警告Ѡ
プロトコル(<u>P</u>):	ТОР
术╌⊦∶	 ○ すべてのボート(S) ③ 指定のボート(E) ^{80,8008,8080} 例10, 15, 20-30
<u>ቃ</u> イታ(<u>ነ</u>)።	オ ベてのIPアドレス ▼
?この画面の診	

設定が完了したら「OK」をクリックします。

≪ GaiaRX の送信方向の設定≫

例外ルールの名前: GaiaRX 送信
方向:送信
アクセス処理:許可
プロトコル: TCP
ポート:指定のポート (80,8008,8080)
IP 設定: すべての IP アドレス

設定が完了したら「OK」をクリックします。

例外ルール りや	-ソナルファイアウォールネットワーク)の追加または編集 X
説明(<u>D</u>):	GalaRX送信
方向:	 受信型 受信型 受信型
処理:	④ 許可① ○ 拒否心 ○ 警告巡
プロトコル(<u>P</u>):	TOP
术∽⊦∶	 ○ すべてのボート(S) ③ 指定のボート(E) ^{80,8008,8080} 例10, 15, 20-30
<u>ቃ</u> イታ(<u>(</u>):	すべてのIPアドレス ▼
 ?この画面の!! 	

⑦手順⑥で追加したルールが表示されていることを確認し、「状況」のチェックを付けて有効にします。 また、右端の矢印をクリックして GaiaRXに関するルールを一番上に移動すると、他のルールよりも優先されます。 設定後、「OK」をクリックします。

追加(A) 編集(E) 削除(R)				
況	説明	方向	処理	IPアドレスの	ブロトコル	^
	GaiaRX送信	送信	許可	IPv4/v6	TCP	=
	GaiaRX受信	受信	許可	IPv4/v6	ТСР	
	メール送信 (SMTP)	送信	許可	IPv4/v6	тср	
	メール受信 (POP3)	送信	許可	IPv4/v6	TCP	
	Webサービス (HTTP)	送信	許可	IPv4/v6	TCP	
	Secure Webサービス (送信	許可	IPv4/v6	TCP	
	ファイル転送プロトコ	送信	許可	IPv4/v6	TCP	
	Telnet	送信	許可	IPv4/v6	TCP	
	SSH	送信	許可	IPv4/v6	TCP	
	DNS	送信	許可	IPv4/v6	TCP/UDP	~
					>	_

ブロファイルの詳細設定

⑧パーソナルファイアウォールの設定画面 に戻ります。「OK」をクリックします。

バーソナルファイアウォール ×						
✓ パーソナルファイアウォールを有効にする(点) コンピュータ外部からの不正侵入や、コンピュータ内部からのデータ流出などを防止します。設定情報は「ブロファイル」として(保存されます。						
現在のプロファイル: 🖶 家庭内ネットリーク2						
初期職定に戻す(D) プロファイルの変更(P)						
セキュリティレベル	1					
 キットワークウイルスの攻撃をブロック 受信: 中 例外設定されていばい場合は常に警告を表示 送信: ● ●						
詳細設定(<u>S</u>)						
 □ ネットワーク接続環境の変更を自動的に認識する(₩) マ ネットワーク攻撃検出システムを有効にする(£) 						
②この画面の説明(出) QK キャンセル(Q)						

以上で設定は終了です。 GaiaRX 初期設定を実行して BeingCabinet サーバーに接続できるかご確認下さい。

GaiaRX 起動時に「例外ルールの数が上限に達しているため、新しい例外ルールを追加できません。このルールを追加したい場合は、既存のルールのいずれかを削除してください。」と表示される場合は、<u>●例外ルールを編集する</u>に進んで下さい。

■例外ルールを編集する

GaiaRX 起動時に「例外ルールの数が上限に達しているため、新しい例外ルールを追加できません。 このルールを追加したい場合は、既存のルールのいずれかを削除してください。」と表示される場 合があります。

下記の操作から例外ルールの設定を変更してください。

- ※ メッセージが表示されている PC で行って下さい。
- ② Windows の [スタート] [プログラム] [ウイルスバスター2010] [ウイルスバスタ
 -2010 を起動] をクリックします。



②「パーソナルファイアウォール」をクリックします。



③パーソナルファイアウォールの状態が表示 されます。「設定」をクリックします。



④「パーソナルファイアウォールを有効にする」
 にチェックを付け、セキュリティレベルの
 「詳細設定」をクリックします。



 ④「例外ルール (プログラム)」タブを開き、 「GaiaRX・・・」とついた行の「処理」列に 「カスタム」となっている項目がないか 確認してください

> 「カスタム」となっている場合はその行を 選択して「編集」をクリックします。

1	プロファイ	「ルの詳細設定		x	
_	নিল্ফ	ワーク情報 例外ルール (プログラム)	例外ルール (プロトコル)	プロキシ	
データの送受信の許否をプログラムごとご設定できます。プログラムが利用可能なプロトコルを制限するこできます。					
這加(A) (編集(E) 前(除(R)					
	状況	対象	処	理	
		GaiaRX	力	294	
		Internet Explorer	許	-)	
		Windowsエクスプローラ	許	न	
		Outlook Express	許	न	
		Windows Messenger	力	7.94	
		トレンドマイクロ プロキシモジュール	許	न	
		HTTPストリーミング UPnP	力) 力)	294	
	<		ШI		
	🥐 ವರಾ	画面の説明仕)		<u>Q</u> K キャンセル(C)	

⑤「例外ルール」の設定画面が表示されます。 「設定」を「詳細設定」から「簡易設定」に 変更し、「処理」を「許可」に変更して 「OK」をクリックします。

以上で設定は終了です。 GaiaRXを実行してご確認下さい。

